

喜多浩一通信

Vol.5 発行・喜多浩一



市議会議員2年目を終えて

一昨年の市議会議員選挙以来、変わらぬ御支援、御指導をいただきまして本当にありがとうございます。皆様から金沢市議会の議席を頂いてから、早くも任期の折り返し地点を迎えました。

この2年間は、後ろを振り向かずに、ひたすら前を向き走り続けてきました。しかし、新人議員として、まだまだ力及ばずのところも多く、これからが自分にとって正念場だと肝に銘じています。

これまでお世話になった方々に加え、この仕事をいただいたからこそお会いすることができた数多くの方々に対する感謝の心を忘れずに、今後も議員活動に邁進していこうと決意を新たにしているところです。

本市は、2015年の新幹線開業に加え、少子高齢化の進展による財政問題やまちなかの空洞化など多種多様な問題を抱えており、安心安全のまちづくりのためには、短期的な課題の解決もさることながら、長期的視点に立った市政運営が必要となっています。そのためにも、今後も市民の皆様の貴重な御意見が必要であり、山野市長も全く同じ考えであります。

これからも、24時間365日すべてが議員活動であるという初心を忘れずに頑張りますので、これまで以上の御指導をよろしくお願いいたします。

(喜多浩一)

平成25年定例第1回市議会での主な一般質問と答弁の要約

◎金沢市の小中一貫教育について

〈喜多浩一〉

平成25年度より小中一貫教育を金沢市すべての小中学校に導入するが、その意義はどこにあるのか。現在の保護者や将来の保護者に対する説明は不可欠であり、最近のいじめや体罰の問題でも指摘されている通り、開かれた教育委員会であっていただきたい。

〈野口教育長〉

金沢市の小中一貫教育は、これまでの小中連携をさらに充実発展させ、各中学校区において目指す子供像を共有し、9年間の育ちや学びの連続性を重視した教育を行うものである。小中一貫教育の実施によって、中一ギャップの解消、学習や生徒指導の充実、確かな学力の定着、豊かな心や社会性の育成を目指している。

◎買い物弱者対策について

〈喜多浩一〉

地元スーパーの閉鎖などにより、高齢者の方々を中心に買い物弱者となる方が増えている。買い物弱者対策の現状とその新たな解決手段の提示、また今後の行政のあるべき姿をどのようにお考えか。

〈山野市長〉

これまでも生鮮食料品等の出店を応援してきた。平成23年度から新たなビジネスで買い物弱者問題を解決する買い物利便性向上事業を行っており、現在7事業が実施されている。サービス内容の周知や地域との協力関係の構築が課題となっている。来年度はその利用促進を促すために、事業内容を紹介するパンフレットを作成し、地域の方々へその説明を実施しながら、買い物支援を必要とする方と事業者等との間をつなぎ、地域に根づく事業に成長するように支援をしていく。

◎水道料金について

〈喜多浩一〉

国の補助採択要件が引き上げられたことにより、市民の方々の水道料金にどう跳ね返るのか。

〈糸屋公営企業管理者〉

平成22年度に水道施設の耐震化事業の補助採択要件が引き上げられたことにより、本市では平成26年度から国庫補助を受けることができなくなる。そのため、新たな企業債にかかる支払利息などの事業費用が増加し、水道料金原価にも影響を及ぼすものと考えられる。すでに、全国市長会等を通じて、補助採択要件の緩和を国に求めている。

◎新年度予算における公共事業費について

〈喜多浩一〉

国の15か月予算の考え方のもと、補正予算も含め、大幅増となる公共事業費が確保されたが、今までよく散見された単なるバラマキではなく、有効に使うためのビジョンとスピードある対応が必要ではないか。

〈丸口副市長〉

デフレ脱却に向けた積極的予算を最大限に生かす。そのためには、スピードとタイムリーな実施が何より重要である。入札制度の改正や設計の迅速化等に取り組み、早期かつ切れ目のない発注に心掛ける。

店舗を低額貸し出し

起業支援と商店街振興へ



喜多浩一氏

起業支援の一環として、空き店舗などを一定期間低額で貸し出す「チャレンジショップ」の開設について、市長は「起業支援と商店街のにぎわいにつながれ

また、一三年度には商業振興課内に起業支援の相談窓口を開設。金融相談員ら四人が資金面などを含め、起業への助言、各種専門分野のアドバイザー紹介などを行う。

市長は起業支援について「地方都市が元気になるには、思いや志のある人間が、時にはリスクを背負ってでも自分の目標や夢に挑戦する人が現れることが大切だ」と述べた。

北陸中日新聞 2013年3月15日付朝刊

質問・答弁の要旨

喜多浩一氏(清風会派)「空き家の発生防止について市の姿勢を問う。」

山野市長 空き家防止には不動産所有者に相続や贈与などの知識を身につけてもらい、空き家にしない財産運用が大切と考える。新年度に策定する「住生活基本計画」の中で知識啓発の活動を検討したい。

喜多氏 オール電化や再生可能エネルギーの導入が進む中、ガス事業の



見直しは。糸屋企業局長 都市ガスの普及率が減少しているが、電気と熱を生み出すなど優れた特性をPRし、需要拡大を図る。

喜多氏 水道、下水道の耐震化状況を示

空き家防止に取り組み

糸屋局長 管路の耐震化率は水道が82・2%、下水道が27・9%で、双方とも中期経営計画に沿った進捗よく率になっている。

北國新聞 2013年3月15日付朝刊

市立病院 管理者に医師を起用

市長 内部登用の方針示す

四月から運営形態を、病院側に人事権や変更する金沢市立病院について、市長は医師と事務を統括し、人事や予算などの権限が与えられる病院事業管理者に医師を起用する考えを明らかにした。さらには取材に「極めて専門的で市立病院からの登用が望ましい」と述べ、外部登用はしない方針を示した。

市立病院では四月から、病院側の人事権や決裁権などの権限を与える地方公営企業法との全部適用を導入する。市長は「事業執行の機動性や迅速性が発揮される」と期待し、管理者にも「医療に関する知識や経験が必要」と述べた。今月下旬に予定の人事異動で内示する。病院の独立行政法人

ら、病院側には「弾力的な運営が期待される」

方、身分保障など解決に時間がかかる課題もある」と指摘。今後、法人化の効果を研究する考えを示した。

喜多氏が取り上げた。

北陸中日新聞 2013年3月15日付朝刊



野町公民館の創立60周年祝う

野町公民館の創立60周年記念祝賀会(本社後援)は24日、香林坊2丁目の金沢エクセルホテル東急で開かれ、住民ら92人が節目を祝った。写真。

越田智弘館長が式辞を述べ、野口弘市教育長、関戸正彦市公民館連合会長、喜多浩一市長に記念誌が配布されたほか、盆踊り保存会が町歌「野町い町愛の町」に合わせて踊りを披露した。

北國新聞 2012年11月25日付朝刊

弥生校下

弥生校下新年互礼会(本社後援) 写真 19日、金沢国際ホテルで開かれ、約150人が地域の一層の結束と飛躍を誓った。

相川久嗣同校下町会連合会長が弥生小、泉中の改築に触れ「一日も早く安心安全の校舎を造れるよう、一致団結して頑張りたい」とあいさつ。生田流正派邦楽会河内雅楽屋社中



が箏演奏、山本茂弥生公民館長が謡曲で会場に花を添えた。山野之義市長、馳浩衆院議員、岡田直樹参院議員、紐

野義昭、盛本芳久の両県議、野本正人、喜多浩一の両市議、野口弘教育長が祝辞を述べた。

北國新聞 2013年1月20日付朝刊

議会活動フォト



①



③



②



④

- ①寺町台重伝建の記念式典
妙典寺さんで行われました。多くの方々のご尽力で国から承認をされました。
- ②金沢美大卒業式
美大の卒業式に出席させていただきました。名物の仮装に感激。
- ③八田與一技師
山野市長の講演。昨年、初めて台湾を訪問してきました。
- ④大根ずしづくり
わが人生における初の経験。地産地消を。金沢市農業センターにて。

《喜多浩一プロフィール》

昭和 45 年 5 月 野町に生まれる

52 年 3 月 藤蔭幼稚園卒

58 年 3 月 森山町小学校卒

61 年 3 月 星稜中学校卒
(剣道部主将)

平成 元年 3 月 金沢泉丘高校卒
(剣道部主将)

9 年 3 月 早稲田大学卒

平成 9 年 4 月 今村証券株式会社入社

23 年 1 月 // 退社

23 年 4 月 金沢市議会議員選挙に初当選

野町校下青年会・野町弥生消防分団所属

金沢市泉本町に在住

資格：証券アナリスト・ファイナンシャルプランナー
宅地建物取引主任者

家族 妻、長男(米泉ドジャースにて少年野球)、次男(幼稚園)

